

IG アリーナ (愛知国際アリーナ) ってどんな施設？



【施設概要】

敷地面積 約 46,000 m²
 建築面積 約 27,000 m²
 延床面積 約 63,000 m²
 地上5階建 鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造
 建物最高高さ 41m
 設計: 前田建設・隈研吾建築都市設計事務所・大建設設計 JV
 施工: 前田建設工業株式会社

【環境配慮】

CASBEE S ランクを達成
 太陽光発電 約 100KW
 (施設の設計一次消費エネルギー量約 1.5%相当)
 人感センサーによる照明制御
 マイクロガスコージェネレーション 等

【1階メインアリーナ】

高さは、世界トップレベルの 30m、
 広さは約 4,600 m²
 センターハングビジョンは8面体で
 直径約 12m、高さ約 5.5m
 リボンビジョンの長さは約 220m
 座席数は約 15,000 席で、最大
 17,000 人を収容可能



【1階サブアリーナ】

木製床で、広さは約 2,600 m²
 分割して利用もでき、様々なス
 ポーツ利用が可能



【1階エントランス外構】

シャモット(三州瓦リサイクル品)を植栽部分に一部利用

【IG とは】

10 年間の命名権を獲得した、イギリスを拠点としている金融企業の IG グループにより命名された。

【外観デザイン】

隈研吾氏(隈研吾建築都市設計事務所)がデザインした、公園の景観に調和した樹形が外壁を覆う。

【4階コンコース・観客席】

6の飲食店舗、12の仮設店舗スペースを確保し、名古屋城を一望できる展望スペースやウッドデッキの展望テラスを設置



【3階 VIP フロア】

部屋を 40 室設けており、多様なホスピタリティを提供
 県産木材を利用した木陰天井や特徴的な BARカウンター、扇天井が温かみのある空間を創出



【2階プレミアムエントランス】

コンコースには、県産杉を約40m²使用した木陰天井を設置(1~3階に設置)
 【プレミアムラウンジ】
 尾張地区、三河地区をイメージした2つの空間を表現。2つの BAR を併設し、様々なドリンクを提供

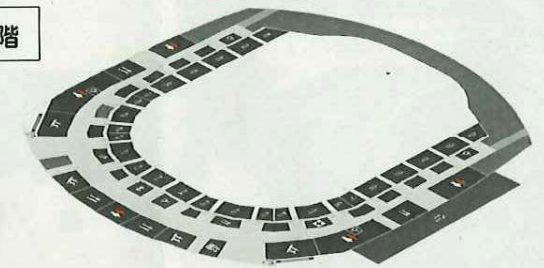


5階

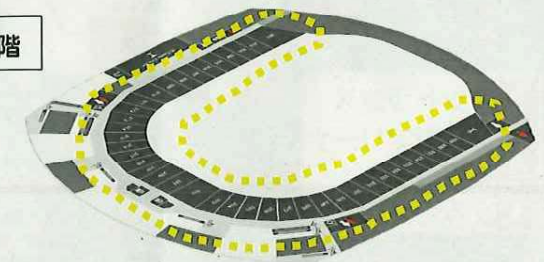


コントロールルーム、バックヤード 等

4階



3階



2階



1階

